

通信分野の新しい知・技を切り開くポジションペーパー小特集(2)編集委員会

通信分野の発展はとどまるところを知らず、それを支える研究開発が日夜続けられています。過去には存在しなかった新しい技術が数多く提案されており、それに基づく新たな研究分野の開拓が更なる通信技術の発展につながっています。また、世界最高性能の実現を目指した研究開発も多く行われ、その成果が研究開発を更に活性化させています。英文論文誌 B では、そのような新しい技術の基となるアイデアを発表する場として、平成 27 年 1 月及び 3 月号掲載予定の小特集でポジションペーパーを募集致しました。この小特集には数多くの論文が投稿され、このようなカテゴリーの論文募集に対する潜在的なニーズを確信するに至りました。そこで、本小特集(平成 27 年 12 月号掲載)では前回と同様に、優れたアイデア・成果に関する論文投稿を広く集めることを目的としてポジションペーパーを再募集致します。また、本小特集に掲載された論文を広く世界に紹介することを目的として、全採録論文について以下のような紹介活動を行います。

- ・通信ソサイエティの GLOBAL NEWSLETTER に紹介文を掲載し世界に発信します。
- ・掲載論文は無償公開(会員外でも論文に無料でアクセス可能)とします。

### 1. 対象分野

本小特集は、英文論文誌 B がカバーする全技術分野(通信基礎、光ファイバ伝送、ネットワークング、アンテナ・伝搬、無線通信等)を対象とします。また、本小特集で募集するポジションペーパーは以下に示す特徴のいずれかを持つ論文と定義します。

- ・新しいものの見方、考え方、パラダイムなどを導入するもの
- ・従来技術の改良を主体としたものではなく、革新的なアイデアに基づく技術や方式などを提案するもの
- ・現時点では具体的な技術や方式などの提案には至っていないものの、革新的な技術に結びつくアイデアを含むもの
- ・システムの試作や実験結果などの報告において、世界最高の数値的性能を実現したものや、これまでに存在しなかった新しい考え方に基づく試作など、特筆すべき特徴を備えたもの

本小特集では、上記の特徴に関して極めて優れた論文のみを採録・掲載します。この条件を満たしていれば、完全かつ網羅的な有効性の評価がされていなくとも、「論文」として採録します。

### 2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。つまり、本小特集に掲載する論文は通常の論文査読基準により採否が判定されます。ただし、当論文誌の論文査読基準の範囲内で、新規性を強く重視し小特集への採否を判定します。ページ数は、本小特集の趣旨を考慮して、通常の論文標準ページ数(刷り上がり 8 ページ)よりも短い論文(4 ページ程度)を想定しています。ただし、ページ数に制限はありません。なお、標準ページ数(8 ページ)を超えると、掲載料が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は Information for Authors ([http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_cs.html](http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html)) を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は 60 日)を短縮する場合があります。

### 3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) から登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体(LaTeX/Word)、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Journal/Section”で Position Papers Exploring Innovative Intelligence and Technologies in Communications, Part II を選択して下さい。[Regular-EB]を決して選択しないで下さい。

### 4. 論文投稿締切日 平成 27 年 3 月 1 日(日) 厳守

### 5. 問合せ先

橋 拓至 福井大学大学院工学研究科  
TEL [0776] 27-9971, FAX [0776] 27-8751  
E-mail : eb-pp2@mail.ieice.org

### 6. 小特集編集委員会

委員長 笠原正治(奈良先端大)  
幹事 橋 拓至(福井大), 林 和則(京大)  
委員 阿多信吾(大阪市大), 井田一郎(富士通研), 井上 武(NTT), 梅原大祐(京都工繊大), 梅林健太(東京農工大), 工藤理一(NTT), 須山 聡(NTT ドコモ), 内藤克浩(愛知工大), 萬代雅希(上智大), 藤井威生(電通大), 松田崇弘(阪大), 村山純一(東海大), 矢野一人(ATR)

## 7. 付記

- \* Web による電子投稿の際，“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。
- \* 全ての採録論文について，LaTeX スタイルファイル利用の 4 ページ相当分（別刷 50 部）の掲載料を無料とし，これを超える超過分について掲載料が必要となります。
- \* 投稿に際しては，著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなければなりません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については，投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>